

## 事業計画書

申込年月日 平成27年7月3日			
団体名	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会		
代表者名	理事長 大澤 謙二	設立年月日	昭和41年8月22日
団体所在地	横浜市神奈川区立町20番地の1		
電話番号	045-433-1256	FAX 番号	045-433-1257
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
蓬菜荘	横浜市港南区港南台6-22-28	平成10年4月1日	
狩場緑風荘	横浜市保土ヶ谷区狩場町295-2	平成10年4月1日	
菊名寿楽荘	横浜市港北区菊名3-10-20	昭和48年2月13日	

## &lt;目次&gt;

	ページ番号
1 運営ビジョン	P2-4
2 団体の状況	P5-6
3 職員配置・育成	P7-8
4 施設の管理運営	P9-13
5 事業の企画・実施	P14-18
6 収支計画及び指定管理料	P19

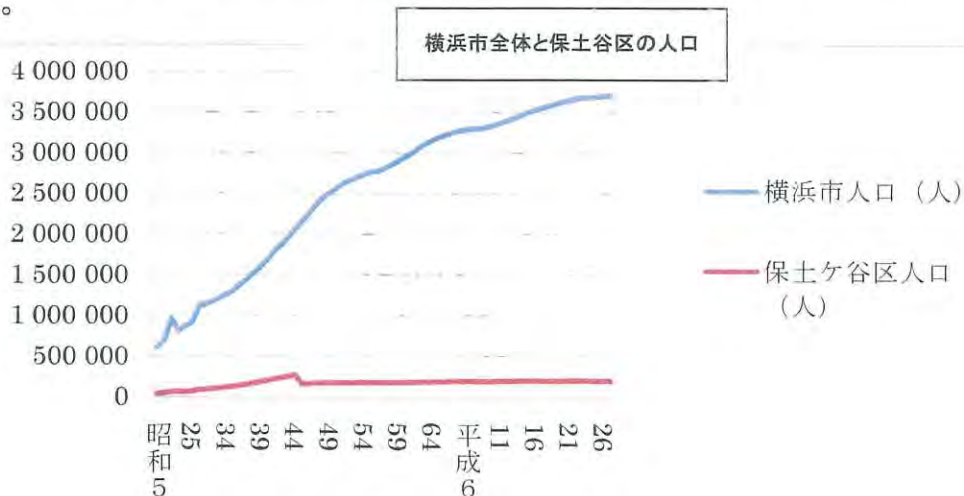
## 1 運営ビジョン 地域における老人福祉センターの役割

保土ヶ谷区老人福祉センター周辺地域の状況・課題や地域の将来像を踏まえ、指定管理者として行うべき取組を具体的に記載してください。

### 1 老人福祉センター狩場緑風荘周辺地域の状況・課題等

当施設の立地する保土ヶ谷区は、横浜市の中央に位置し、起伏に富んだ地形の丘陵地であり、旧東海道の保土ヶ谷宿等、歴史的にも交通の要所であり、かつて住宅団地の開発がおこなわれ、都市機能が集積しております。

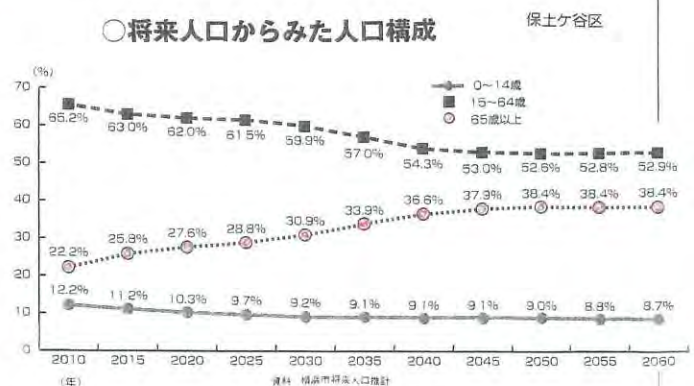
人口は、この数年横ばい又は微増であり、市内18区で9番目の20万4千人余です。



一方65歳以上の人口は年々増加傾向にあり、2015年、

51,283人、人口比率は25.8%となっております。

介護保険の件数は、「横浜市地域福祉保健計画」や「健康横浜21プラン」が実施されている中でも、保土ヶ谷区は今後高齢化がますます進んでいくことから



増加傾向にあります。そのため「一人暮らし高齢者や家に閉じこもりがちなひとが増え、どう関わっていけばよいかわからない」、「健康づくりや介護予防の活動は、関心のある人に留まっている」、「地域の活動について、まだ多くの人に周知できていない」など課題が指摘されております。

保土ヶ谷区は、平成27年度の保土ヶ谷区区政運営方針の中で、基本目標は「いつまでも住み続けたいまち ほどがや~人も地域もかがやく、いきいきとしたまちづくり~」と設定され、目標達成にむけた施策として「地域のひと・もの・場のつながりが生み出す保土ヶ谷区の活力アップ」とあり「つながり・支えあいから始ま



る身近な暮らしの安心・充実（誰もが安心していきいきと暮らせるよう、ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）の推進や様々な世代の健康づくりをすすめる）」と将来像に関する施策をかねて実施しております。

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会（以下「市老連」）は、いつまでも住み続けたいまちづくりのために、高齢者への永年の支援活動の実績と、老人福祉センター「狩場緑風荘」を取り巻く周辺の状況を踏まえて、施設全体を、創意工夫を持って活用し、施策に沿った施設の運営を実施します。

## 2 指定管理者として行うべき取組

保土ヶ谷区で進める街づくり及び高齢者対策をうけて、老人福祉センターは、その施策の実施主体の一つとして、介護予防とまちづくりの立場から次のとおり取組めます。

### ① 高齢者の健康増進をはかり、介護予防の施策のバックアップをします。

- ・介護予防講座：ケアプラザ、横浜市と連携した脳機能の低下防止、運動機能回復及び口腔ケア等介護予防の健康教室等
- ・栄養教室（高齢者の健康向上と自立を志向する料理講座）



### ② 利用者同士の交流、仲間づくりを促進し、高齢者の孤立化を防ぐための、居場所を提供します。

- ・大広間、娯楽室、機能回復訓練室、風呂等の自由利用については、個人利用の一層の促進をはかるため、わかりやすいルールを設定、利用者同士の交流を深めるため快適で落ち着いた利用空間を提供
- ・生活相談、介護制度、ボランティア活動、就労の関する相談機能を充実
- ・保土ヶ谷区老人クラブ連合会（以下「区老連」）の主催する友愛事業としての居場所・たまり場づくり事業に協力





③ 生涯教育、自己実現の観点からの充実した趣味の教室の展開します。

- ・いつまでも学び、身体を適度に活用することによって知的好奇心を満たし、充実した生活の一助となる多様な趣味の教室等
- ・高齢者を狙った悪徳商法から身を守るための講座
- ・市老連、保土ヶ谷区老人クラブの主催するシニア大学事業に協力その他

④ 地域の活性化の観点から、世代間交流の促進します。

- ・近隣小学校、中学校との世代間交流、作品展示



⑤ 地域への情報を発信します。

- ・発表の場としての緑風荘まつりの宣伝、地域の作品発表の場としての活用
- ・大広間での映画会実施



⑥ 安全で快適な施設の運営をします。

- ・設備の適切な維持、点検と、利用者に快い刺激と落ち着きを与える質の高い空間の提供
- ・利用者に自然と共生した環境を楽しんでもらうため、隣接のこども植物園と横浜市の環境活動支援センターの指導を受けながら、旧養魚場跡をビオトープとして活用





2 団体の状況

(1) 団体の理念・基本方針・業務実績等について

団体の理念や基本方針、業務実績等について、記載してください。

○ 基本理念と運営方針

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会は、老人福祉法の趣旨である「老人の心身の健康保持と生活の安定を期し、老人及び地域社会の福祉を図ること」を目的として活動しています。

健康づくりや趣味・文化、学習等の「生活を豊かにする楽しい活動」や友愛・奉仕等の「地域を豊かにする活動」などを通して、健康で生きがいを持って充実した生活を送る機会や場を提供することで、高齢者の日常的な繋がりを作り、家に閉じこもることや孤立化を防ぐことなど、高齢者の自立生活を支援することを理念として活動しています。

・市老連の事業運営にあたっての「基本方針」は次のとおりです。

- ① 地域を基盤とする高齢者の自主組織である「老人クラブ」の活動を支援します。
- ② 各種スポーツ等の健康づくり・介護予防事業を展開し、健康寿命を延ばして自立した生活と生きがいのある生活づくりに寄与します。
- ③ 各種の講座やセミナー等を実施し、生きがいを持った生活を創出します。
- ④ 同世代の仲間として支えあふ友愛活動（訪問、見守り、居場所づくり等）を推進します。
- ⑤ 多世代や関係団体と連携した安全・安心のまちづくり、高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくりや機会づくりを行います。
- ⑥ 老人福祉活動の機会や場の提供を行います。

市老連は、今後も高齢者が健康で自立した生活を続け、寝たきり・引きこもり・認知症などにならず、住み慣れた地域社会の担い手として積極的に役割を發揮し、活力ある地域社会づくりを進める老人クラブ活動を支援するために、横浜市及び全国老人クラブ連合会などと連携して、「健康、友愛、奉仕」を基本に、高齢者支援のための各種事業を実施してまいります。

また、市老連は今後も「老人福祉センター」の指定管理事業の中で、高齢者の自立、生きがいを高め、趣味やレクレーションを通じて高齢者の自主的な社会活動を支援するために、各種事業の実施や趣味の教室を開催してまいります。

○ 業務実績（平成26年度）

・市内老人クラブの育成、支援	1,705 クラブ、116,502 人（H26/4/1 現在）
・健康づくり（各種スポーツ、ルテックウォーキング、体操広場等）	全 18 区老人クラブ連合会で実施
・高齢者の生きがいと社会参加活動支援	延 477 千人／月（地域清掃活動、健康体操等）
・友愛活動	1,685 チーム／年
・奉仕活動	児童登下校見守り、防火・防犯活動等
・全国健康福祉祭（ねんりんピック）選手団派遣 （予選会参加（GB、GG、PT、囲碁、将棋））	41 人／H26 栃木大会 18 区代表 87 チーム、378 人
・文化活動（各区選抜カラオケ大会）	18 区代表、36 人
・シニア大学の開講	18 講座、19 会場、896 人
・若手リーダー、スポーツリーダー養成講座	15 講座、197 人（18 区選抜代表者）
・老人福祉センターの運営	蓬萊荘 平成 10 年 4 月 1 日～現在 狩場緑風荘 平成 10 年 4 月 1 日～現在 菊名寿楽荘 昭和 48 年 2 月 13 日～現在



(2) 財務状況について

予算の執行状況、法人税等の滞納の有無、財政状況の健全性、安定した経営ができる基盤等について記載してください。

○ 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会の予算と執行状況について

平成26年度における予算の執行実績は、収入見込み525,962千円に対し実収入は526,184千円、支出見込み525,093千円に対し実支出519,954千円、差引6,230千円となり、ほぼ執行計画通りとなっています。

平成26年度 (単位:千円)			
	予算	決算	差引
収入	525,962	526,184	222
支出	525,093	519,954	-5,139
差引	869	6,230	

○ 法人税等の滞納の有無

法人税等の未納、滞納はありません。

○ 財政状況の健全性

財政状況の安定性・健全性の指標である「当座比率」「流動比率」「固定比率」「自己資本比率」は、右表のとおりです。短期的な支払能力、財務構造・経営の安定性については問題ありません。

また、償却資産も少なく、長期借入金もありません。

これらの事から市老連は、安定した健全な運営をしております。(詳細は添付の事業報告参照)

財政状況

(単位:千円)

項目	平成25年度	平成26年度
流動資産(A) (当座資産(a))	83,982 (82,153)	86,976 (85,173)
固定資産(B)	604,102	608,080
資産合計(C)	688,084	695,055
流動負債(D)	52,364	48,759
固定負債(E)	3,385	4,838
正味財産(F)	632,335	641,458
負債及び正味財産(G)	688,084	695,055
当座比率: a/D	156.9%	174.7%
流動比率: A/D	160.4%	178.4%
固定比率: B/F	95.5%	94.8%
自己資本比率: F/C	91.9%	92.3%

○ 安定した経営ができる基盤等について

市老連の主な収入は、老人クラブ支援のための横浜市補助金と老人福祉センターの指定管理料及び資産運用益と寄付金収入です。これらの収入は安定しており、借入金等はなく、健全な経営を行っております。

○ 基本財産及び特定資産(平成26年度末)

(単位:円)

科目	債券価格等	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
投資有価証券	15,000,000	15,000,000	0	0	15,000,000
小計	15,000,000	15,000,000	0	0	15,000,000
特定資産					
高齢者健康文化振興基金	500,000,000	498,278,300	286,800	0	498,565,100
投資有価証券等	35,000,000	35,043,638	90,051	0	35,133,689
事業運営安定化推進積立金	50,010,561	50,001,000	9,561	0	50,010,561
退職給付引当資産	3,385,537	3,385,200	337	0	3,385,537
小計	588,396,098	586,708,138	386,749	0	587,094,887
合計	603,396,098	601,708,138	386,749	0	602,094,887



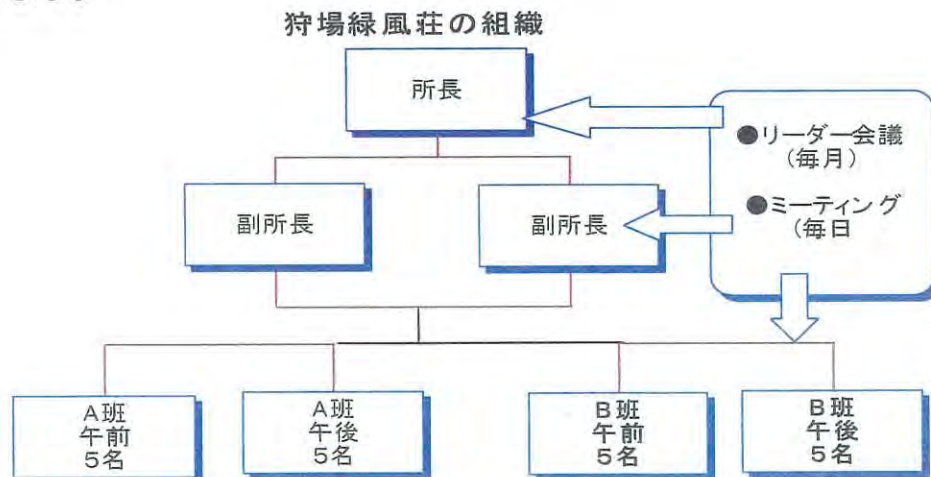
### 3 職員配置・育成

#### (1) 所長及び職員の確保、配置

老人福祉センターを運営していく上で、所長(予定者)及び必要な職員の確保、適正な配置について、その考えを記載してください。

##### 1 配置の考え方

- ① 所長・副所長・・・所長の元に、総務・経理、施設管理の担当1名と 趣味の教室等の事業系担当1名の計2名の副所長で職員を配置し、遺漏なく、施設の円滑な運営をいたします。
- ② コミュニティスタッフ・・・利用者に直接対応するスタッフは、①施設のルールやメッセージを伝え、②利用者からの意見要望を受け取り、③副所長を補佐し、趣味の教室の準備、イベントの実施、④更に、円滑な施設運営のための事務補助等第一線での対応をする重要なポジションであります。20人(5人×4班)を配置します。
- ③ 指導員については、所長、副所長が一定の専門知識を習得して兼務いたします。



##### 2 職員確保の考え方

- ① 職員については、魅力的な趣味の教室や短期教室の実施と継続のための情報収集能力、調整能力、事業に関する経理、施設管理等それぞれの分野の経験のある人材を広くあつめます。
- ② スタッフについては明るい人柄で、一定の事務のスキルがあり、老人福祉に理解がある人材で、イベントの応援配置や災害等の緊急配置のため施設近隣の在住の方を採用します。

### 3 職員配置・育成

#### (2)職員の育成・研修

老人福祉センターの機能を発揮するための、人材育成及び研修計画について、記載してください。

##### 1 人材育成の意義

利用者に楽しく快適に施設を利用していただくためには、窓口での親切で温かい対応が必要であり、また同時に快適な施設を維持するために安全面、衛生面等での迅速で適切な対応等が必要です。老人福祉センターが利用者に評価されるかどうかはコミュニティスタッフの対応にかかっています。

このため、OJTによる日々の訓練は勿論、多様な研修によって幅広い知識と視野を保ち、施設として人材育成に努めます。

##### 2 研修計画

所属研修1 (コミュニティスタッフ採用時研修)	新規コミュニティスタッフの、採用配属前に「心構え」と「基本的接遇」の研修を3日間実施し、業務への理解を深めます。
○市老連本部研修	毎年度の全人研修 ・市老連、老人クラブについて・老人福祉センターについて・指定管理、公の施設とは・雇用契約、服務等について・指定管理、公の施設とは・職場の安全についてほか
所属研修2	スタッフの現場での素養と対応能力を向上させるため実施します。 ① 人権研修 ② AED 等救急救命等対応研修 ③ 接客態度を含めた利用者への対応のあり方研修 ④ 苦情対応研修 ⑤ ノロウイルス対策研修、 ⑥ パソコン研修、 ⑦ 放送室設備取扱い研修 ⑧ 介護予防や認知症研修 ⑨ 狩場緑風荘の置かれた自然環境へ理解の研修 ⑩ その他
○J T	毎日のミーティングその他現場で、公平な対応、あるいは苦情、要望等について所長または副所長から具体的事例をあげて話し、コミュニティスタッフとの情報の共有化の徹底を図ります。



#### 4 施設の管理・運営 (1)

##### (1) 施設及び設備の維持保全及び管理・小破修繕の取組み

施設の安全確保及び長寿命化の観点から、維持保全(施設・設備の点検など)計画及び、修繕計画の考え方を記載してください。

狩場緑風荘は、建築後35年以上経過しています。施設の安全確保及び長寿命化の観点から、必要とされる点検、管理を適切に行ってまいります。

### 1 維持(施設・設備の点検など)保全の計画

#### ① 法定点検

建築基準法12条による建築物、設備点検、自家用電気工作物、消防設備、受水槽、ボイラー等の法定点検を確実に実施し、点検結果によっては、区役所と相談し、迅速な対策を講じます。

#### ② 月例・定時点検

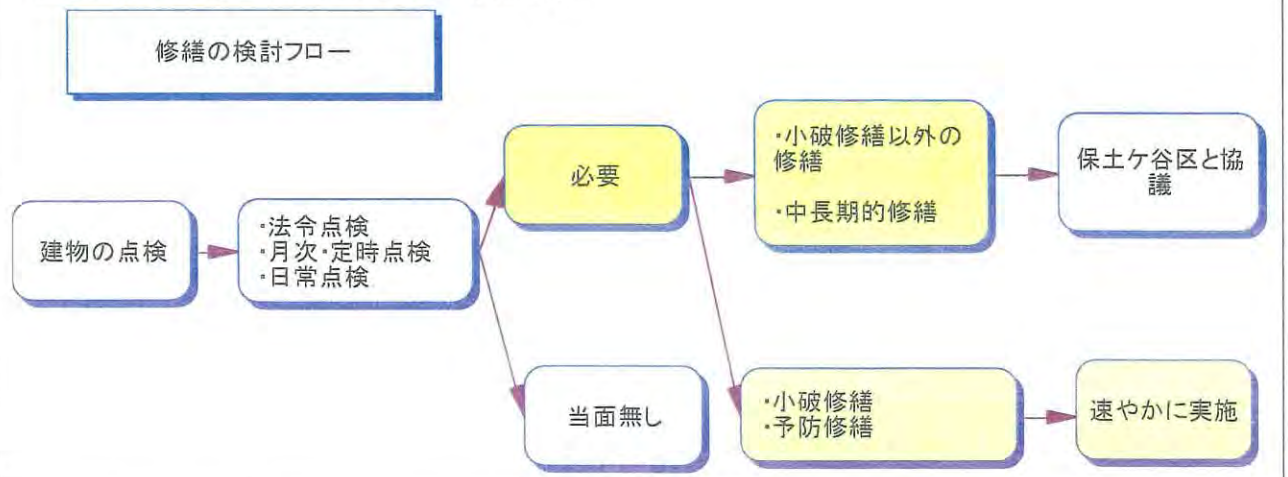
施設の劣化調査、施設管理者点検を確実に実施し、実体の正確な把握に努めます。

#### ③ 日常点検

設備管理委託による点検に加えて、日常の目視、点検を重視します。コミュニティスタッフに対しても、安全や施設維持の問題については、重要な問題であること常に発信し、異常があれば迅速な報告をするよう徹底しています。異常を発見した場合、迅速に処置をし、施設の損傷を早期に修復し、長寿命化に資するよう施設を管理します。

### 2 修繕計画

小破修繕については、修繕が必要と判断した場合、施設の運営スケジュール等を考慮し、速やかな復旧を行い、利用者の安全と利便性を確保し、狩場緑風荘の運営に支障の無いように対応してまいります。



#### 4 施設の管理・運営

##### (2) 事故防止体制・緊急時の対応及び防災に対する取組み

- ① 事件・事故の防止体制や、事故発生時・緊急時の対応(急病・災害時の対応など)、連絡体制などに具体的に記載してください。
- ② 市(区)防災計画を踏まえ、地域との連携を図るためにどのような取組みができるか記載してください。

### 1 事件・事故の防止体制や、事故発生時・緊急時の対応(急病・災害時の対応など)、連絡体制

#### (1) 事件・事故の防止体制

- ① 日常の施設点検により、一般通路、階段、風呂、大広間等に於いての段差や施設の一部損傷等による危険性を常にチェックします。(地震によるロッカー類の転倒防止措置は実施済み。)
- ② 開館時
  - 館内の各教室、風呂、トイレには緊急通報装置が設置されており、大きな事故を未然に防ぎます。
  - 1日、午前、午後定期的に空き部屋を巡回し不審者をチェックします。
  - その他、利用状況により、見回りを強化し、事故防止に努めます。
- ③ 開館時間外：
  - 施設の警備は機械警備とし、不審者の出入りを禁止します。
- ④ AEDを設置し、救急事故に備えます。
- ⑤ 消防計画により自衛消防隊を組織し、年2回の利用者を含めての施設全体の防災訓練を実施します。コミュニティスタッフに対して救急救命措置やAEDの訓練を毎年実施します。

AED  
訓練





## (2) 事故発生時・緊急時の対応

- ① 盗難、利用者同士のトラブルは現場を確認し、状況によっては警察に届けます。
- (ア) 急病けが等はスタッフが初期対応をし、利用者の状況を見て119番や利用者の緊急連絡先に通報します。
- (イ) 事故発生時には、定められたマニュアルに従い、スタッフから、所長、副所長へ報告し、必要な対応を図ります。
- ④ 所長、副所長は、区役所、健康福祉局、市老連本部等へ報告し、必要な協議をします。

## (3) 連絡体制

- ① 関係機関への迅速な連絡を可能にするため、緊急の連絡のための連絡先を事務室に掲示し、事件事故に適切な対応を取ります。
  - ・ 保土ヶ谷区役所、権太坂消防出張所、保土ヶ谷警察署、元町橋派出所・資源循環局保土ヶ谷工場・保土ヶ谷プール・環境活動支援センター・こども植物園その他
- ② 職員、スタッフ間の緊急連絡網を毎年作成、掲示し、年2回の防災訓練にも使用します。

## 2 市(区)防災計画を踏まえた地域との連携への取組

当施設の立地する横浜市児童遊園地は広域避難場所として指定されており、付近に土砂災害危険区域があります。

保土ヶ谷区危機管理計画震災対策編には、「みんなのまちはみんなでまもる」共助ついて述べられております。狩場緑風荘は堅固な建物であり、大広間（66畳）や和室2室（20畳、茶室）の畳の部屋があり、今後災害時どう利用できるかを、区役所と受け入れに関する条件を整理しながら協議し、地域との連携を強めていきます。

今後一層の地域との連携強化のため、

- ・ 地域の防災訓練に、積極的に職員が参加します。利用者にも参加を呼びかけます。
- ・ 利用者も参加して、消防計画に定められた年2回の防災訓練を定期的を実施します。
- ・ 消防署、区役所や関係機関と連携し、高齢者のための防災講座を開催いたします。

## 施設の管理・運営

### (3) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応

利用者の意見、要望、苦情等の受け付け方法や、これらに対する改善方法について、具体的に記載してください。

利用者の意見、提案、苦情等は、日々、受付窓口やご意見箱（「ご利用者の声」）等様々な形で寄せられます。寄せられた要望等は施設のレベルアップの重要なメッセージが含まれていることを重視し、適切な対応をとり、施設内の安全、衛生等の環境面の向上及びトラブル防止等、施設の質の向上につとめます。

#### 1 迅速な対応

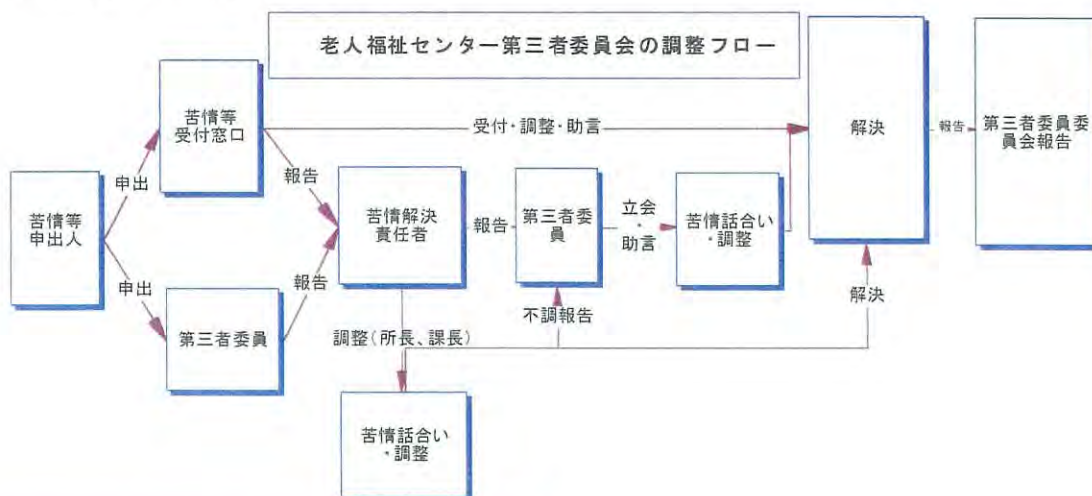
寄せられた要望、提案等に対しては、緊急性、現場の状況、内容の妥当性等を踏まえ、迅速な対応をとります。

#### 2 ご意見箱

ご意見箱による提案については、内部で十分に検討し、改善した対応については、利用者に、よりよい施設運営への理解と協力が得られるよう公表します。

#### 3 利用調整委員会

解決が難しい案件は、指定管理者の横浜市老人クラブ連合会に設置した「老人福祉センター利用調整委員会」で第三者委員による調整を依頼して審議を行い、公正、公平な解決をはかります。



#### 4センター内の情報共有

要望、苦情、意見や改善措置については、そのつど、日々の所長、副所長、コミュニティスタッフのミーティングで報告し、情報の共有化に努め、施設として一体的な対応をします。



## 施設の管理・運営

(4) 個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策を踏まえた取組み

個人情報の保護や法人の運営状況等の公開、環境への配慮、人権尊重への取組、市内中小企業優先発注などについて、具体的に記載してください。

### 1 個人情報保護

- ① 横浜市個人情報保護条例の趣旨に沿って、関連規程で定め、研修を定期的  
に実施します。
- ② 個人情報は鍵を掛け管理し、パソコン使用時にはパスワードを設定します。
- ③ 受付窓口においての各種イベント申込時に、申込書等の氏名、連絡先等を  
マスキングする等の措置を徹底します。また、趣味の教室の講師の連絡先の  
問い合わせや、他の利用者の連絡先の問い合わせ等に対して、情報提供する  
ことの無いよう、ルールを徹底します。

### 2 情報公開

- ① 横浜市の情報公開条例の趣旨に沿い、市老連は情報公開の手続きを規程で  
定め、法人の運営状況等の情報公開に対応します。
- ② 利用者の声については施設内に公表し、利用者の関心の高い、施設内のルー  
ルについても、利用者にわかりやすい表現で掲示します。

### 3 人権尊重

利用者は、国籍、服装において様々であり、高齢に伴う疾患等を抱えたり、生  
活上の色々な不安、懸念を抱え来館する利用者も少なくないことから、公平で、  
個人を一人一人尊重し、優しく、適切な対応します。

### 4 環境への配慮

- ① 新電力の導入を進めるとともに、節電に努めます。無包装トイレットペーパ  
ーの使用、脱フロン商品の使用、印刷機のインクカートリッジの資源化、裏  
紙の使用、紙ごみの分別及び資源化、テプラのケースの再利用化等、ヨコハ  
マ3R夢プランに沿って運営します。
- ② 利用者にはゴミの持ち帰りのをルール化を継続します。ゴミの分別を徹底す  
るために、分別収集とヨコハマ3R夢プランの推進を図り、資源循環局と連  
携してコミュニティスタッフ職員への研修、利用者への研修を実施します。

### 5 市内中小企業優先発注について

横浜市中企業振興基本条例の趣旨を踏まえ、市内中小企業優先発注をし  
ます。

平成26年度実績	管理業委託	94%
	修繕工事、什器備品	100%

## 5.事業の企画・実施

### (1) 事業計画、事業展開(老人福祉センターの基本的な機能について)

高齢者の社会活動を支援する場の提供や、各種相談、並びに教養の向上及び趣味やレクリエーションの機会の提供など、魅力的かつ具体的な事業計画、事業展開を記載してください。また、高齢者の健康づくりや介護予防の推進についての具体的な取り組みを記載して下さい。

#### 1. 高齢者の社会活動を支援する場の提供

社会に参加し、活動することは、心の豊かさや生きがいの充足につながることから、機会や場を提供し、活動を支援します。

- ・ 狩場緑風荘の料理教室は設備的に充実しており、町内会や福祉団体等と連携しながら、地域の一人暮らしの高齢者の食事会等を開催していきます。
- ・ 近隣の小・中学校、高等学校、介護老人福祉施設等で音楽演奏発表会のネットワークに参加し、地域での交流を深めていきます。
- ・ 区社会福祉協議会や地域ケアプラザ等のボランティア情報を掲示し、より分かりやすく案内していきます。
- ・ 利用者の活動したい社会活動の内容に応じて、関連機関等と連携し、活動の場を取次ぎ、紹介します。
- ・ 利用者による当施設での園芸・植栽の手入れや清掃のボランティア活動も引き続き支援します。
- ・ 他施設で演奏会等のボランティア活動をしているOB会、同好会（フラダンスやハーモニカ、民謡踊り等）の様々な団体に対し、機材等の貸し出しを行い、活動の支援を継続します。
- ・ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業を支援します。

#### 2. 各種相談事業

社会生活を営む上で高齢者がかかえる問題に対し、気軽に相談できる体制で、各種の相談に応じます。

##### (1) 生活相談

- ・ 困りごと相談、終活の相談などに対しては、専門機関や関連窓口を紹介し、必要な情報を提供します。（毎週月曜日午後）

##### (2) 健康相談

- ・ 毎月2回、看護師による相談の機会を設け、血圧測定・薬の飲み方や、持病のことなど専門の立場から指導、助言を行っていきます。
- ・ 継続的な相談により、利用者が自分の健康に関心を持ち、自身で体調を管理できるように簡単な体操や食事のとり方を助言し支援します。

##### (3) 栄養相談

男女を問わず、単身の高齢者が増え、介護予防の面からもますます『食』の



持つ役割が重要性を増していることから、利用者が自らの生活を見直し、改善できるよう、支援します。

- ・専門知識を有する管理栄養士、栄養士等の指導助言を得る機会を定期的に設けます。
- ・病気予防や高血圧、コレステロールに配慮した食品、望ましい量など、利用者の具体的な質問、相談に応えます。

#### (4) 生業・就労相談

高齢者の相談は、医療、経済、介護等の複合した問題が多いため、必要に応じて、ケアプラザ、ハローワーク、区役所福祉担当課等関連機関への案内をします。

- ・社会参加を含めた就業相談については、高齢者の心身の状況に合わせた就労や地域活動などを紹介する横浜市の「生きがい就労支援スポット事業」を紹介します。
- ・生活上の悩み、就労、不安等に対して広く所長が相談を受けます。

### 3. 教養の向上及び趣味やレクリエーションの機会の提供

心身の健康を保ち、充実した生活を送りたい、仲間を求めたい、発表の場が欲しい等多様なニーズをもって来館する利用者のために、

#### (1) 教養の向上

- ・伝統文化系(茶道・華道)
- ・教養・文芸系(パソコン、書道、歴史講座、文学講座、シニアのための国語・算数、初めての英会話、史跡めぐりウォーク、エコな暮らし、)
- ・健康向上と自立のための栄養学習(男性・女性栄養教室、旬の素材は栄養満点)
- ・振り込め詐欺などの悪徳商法から身を守るための「防犯講座」

#### (2) 趣味やレクリエーションの機会の提供

- ・スポーツやダンス系(スポーツ吹き矢、ナツメロ体操、フォークダンス、民謡踊り、玄米ダンベル体操、フラダンス、中国体操)
- ・音楽・芸術系(ウクレレ、民謡、ハーモニカ、水彩画、パステルシャインアート、絵手紙)
- ・生活・実用・趣味系(アロマクラフト、くらしのDIY、編み物、デジカメ入門、囲碁入門、そば打ち、和菓子作り体験、洋菓子作り体験、お茶セミナー、わくわくらッピング)
- ・情報化に即応するためのIT機器習熟講座(スマホ・タブレット)
- ・映画鑑賞会

#### (3) 季節体感、世代間交流等・・・参加して楽しむ、異世代と交流するなどの機会を多く持つことで、利用者が家族、友達、地域とのつながりを実感できるような取り組みとして

- ・緑豊かな環境づくり事業で当館施設内で育てた柚子や菖蒲を入れた「柚子湯」、「菖蒲湯」を提供します。今後、近隣の小学生との世代間交流でお手玉遊びを楽しむため、ジュズ玉を育て、また、認知症予防の効果が期待されるハーブ類を育てます。
  - ・懐かしい昔遊び（お手玉やコマ回し、あやとり、けん玉等）の講習会を開催し、いつでも楽しんでいただけるよう用具等の充実を図ります。
  - ・小・中学生の作品の展示、看護学生の臨地実習や中学生の職場体験を受け入れる等、お互いが学び合う交流の機会を増やしていきます。
  - ・「七夕まつり」、「クリスマスコンサート」、「新春のつどい」「ひな祭り」を実施します。
- (4) 表現の機会と場の提供・・・利用者にとって、自分を表現することは、喜びであり、生きがいにつながることから、学んだ成果を発表できる場を提供していきます。
- ・趣味の教室の発表・展示の場として「狩場緑風荘まつり」を実施し、多数の利用者が、参加し、楽しんでいただけるよう取り組みます。
  - ・利用者、地域の方々の作品の発表・発信の場としてロビーのパネルや展示ケースを提供します。

#### 4. 高齢者の健康づくりや介護予防の推進についての具体的な取り組み

健康の増進については、「趣味の教室」でも一部取り組んでいますが、当施設は特A型として位置づけられていることから、さらに健康作りや介護予防に特化した取り組みを進めます。そのため、医師、看護師、保健師、理学療法士、管理栄養士、体育科学の専門家、スポーツインストラクター、歯科衛生士、教員経験者等幅広い分野から知識と技術を有する専門家の指導・助言を得て、次のような事業を展開します。

- ・楽しみながら身体機能を向上させるため、「ゆうちゃん運動教室」、「筋力・体力アップ大作戦」
- ・脳機能の低下を防止する取り組みとして「シニアのための国語、算数」、「ナンプレで脳トレ」
- ・口腔の健康を維持する「健口体操」や介護予防のために「転倒予防講座」
- ・認知症の予防、改善に効果があるといわれるアロマの香りを用いた「アロマクラフト」、「アロマヨガ」
- ・近隣の地域ケアプラザと連携した、「介護予防講座」、「介護予防相談」
- ・市老連主催の健康づくり・介護予防事業と連携したシニアスポーツ事業



## 5 事業の企画・実施

### (2) 施設の利用促進

質の高い接客サービスを提供するための取組み(高齢者の仲間づくりの支援や個人利用者に配慮した内容)を記載してください。

#### 1 質の高い接客サービスを提供するための取組み(高齢者の仲間づくりの支援や個人利用者に配慮した内容)

保土ケ谷区では、一人暮らし高齢者や家に閉じこもりがちなたとが増えていくことが指摘されておりますが、自宅に閉じこもらない、引きこもらない生活を送るために、老人福祉センターは、施設利用での①環境面、

②接遇と応対面、③ルールの徹底面等様々な局面で、利用者に満足していただき、親しみを持って、また来館したいとの印象が持っていただく質の高いサービスを提供していきます。

##### ① 環境面からは

- ・利用者が安心感と意欲を持って行動できるよう、施設内の安全、ルールが守られ、落ち着いた環境を造っていきます。
- ・大広間、各教室等の利用に当たり、目的に合った施設、設備を提供します。

##### ② 接遇と応対面からは

- ・利用者との応対に当たるコミュニティスタッフが常に、利用者に対して、適切、丁寧に説明できるよう、研修をし、ミーティングにおいて共通認識を持つよう努めます。
- ・施設内では、適宜、スタッフから声掛けをし、利用者同士も軽く笑顔で挨拶をかわすよう和やかな雰囲気づくりをしていきます。
- ・利用者スタッフとの間では、名前を覚え一人ひとりを大事にすることで、良い関係が生まれます。各種教室の中で、利用者の名札を表示するように勧め、その後のクラブ・同好会結成への案内をし、仲間づくりを支援します。
- ・クラブ、同好会等の会員募集について広報板の活用を更に進め、広く来館した利用者に訴え、仲間づくりを促進します。

##### ③ ルールの徹底面からは

- ・個人利用者が大広間や卓球場を使用する場合にそれぞれのルールについて丁寧に説明し、特に大広間の輪踊りは仲間づくりのきっかけとして生かしていきます。

- ④ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力し、引きこもりがちな高齢者に利用いただき、仲間づくりを支援します。（再掲）

## 2 利用者数、稼働率の向上に対する取組み

- ① 出会いの機会を増やし、利用者数をふやすため、
- ・季節感を踏まえたタイムリーなテーマや人気の高いテーマのイベントや趣味の教室を開催し、交流の場を広げ、仲間づくりの機会を継続的に作っていきます。
  - ・1階ロビーでの短期講座（手編み教室、昔遊び教室、万華鏡の作り方教室等）を実施し、教室の楽しさ、面白さが見えるようにし、当日も飛び入り参加できるようにします。
  - ・利用者同士の誘い合わせを進めます。
- ② 講座の土日開催と、土日の部屋利用を促進します。
- ③ 広報、宣伝を強化します。
- ・イベントには大型案内板等の設置をするなど等利用者への広報を強化します。
  - ・コミュニティスタッフや職員も施設の紹介に努め、地元からの参加を呼びかけるなど、地元への広報を強化します。
  - ・施設の周辺の公園利用者、プール利用者等高齢者にも広報を強化し、イベントへの参加を呼びかけます。
- ④ 大広間の大型映写スクリーンを活用し、地域開放し、多くの利用者が観賞できるよう、映画上映会を実施します。
- ・大広間でお孫さんと一緒に観賞できる作品を上映し、世代間交流を図ります。
  - ・その他、アンケート等により、利用者に喜ばれるテーマを掘り下げたシリーズものを企画します。
- ⑤ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力します。（再掲）



6 収支計画及び指定管理料

指定管理料の額及び施設の課題等に応じた費用配分

収支計画、利用者サービスのための経費に対する考え方や修繕費への配分などについて、施設の特性を踏まえて記載してください。

1 指定管理料の額及び施設の課題等に応じた費用配分

収支計画について、利用料金制の施設ではないために、収入は指定管理料以外では雑収入のみで自販機の売上マージン料等です。

そのため、収入の大部分を占める指定管理料の支出計画と費用配分に細心の注意を払い執行することが重要です、利用者のサービス水準を低下させることなく、施設運営の経常経費である管理費（光熱水費等）の節減を徹底してまいります。具体的には①冷暖房温度の管理の徹底、②不要不急な照明の消灯、③更新時期が到来し修理を要する照明のLED灯への交換、④利用者にごまめな節水の要請と、植栽園芸用水の雨水利用、新電力の導入、ゴミの分別、利用者のごみの持ち帰りを徹底し、経費節減に努めます。

平成28年度収支計画表

単位:千円

収 入	指定管理料	63,000	提案額
	自主事業収入	778	参加者負担金
	雑 収 入	425	自販機手数料
	計	64,203	
支 出	人 件 費	25,700	職員3人、コミスタ20名
	事 務 費	4,423	消耗品、備品費等
	自主事業費	4,908	講師謝金等
	管 理 費 (A)	13,500	光熱水費等
	管 理 費 (B)	15,172	保守管理費等
	事務経費	500	
	計	64,203	

2 利用者サービスのための経費に対する考え方

老人福祉センターの特性に鑑み、利用者に対するサービスの提供は、

- ① 利用者が60歳以上という特性を考慮し、要望や意見に対しては公平性の観点に立ち、すべての利用者が高い満足感を得られることを目標にして経費の執行に努めます。
- ② 利用者が安心して、かつ安全に利用していただけるように設備の補修、改善の費用は適正に配分し、利用空間の美化、環境の維持に最小の経費で最大の効果が得られるように努めます。
- ③ 利用者が参加する趣味の教室及び自主事業の開催に際しては、利用者の開催要望の多い講座や自主事業を重点的に優先して開催し、利用者サービス向上に努めてまいります。

3 修繕費への配分について

- ① 当該施設は、1980年11月開設の施設で、すでに35年を経過しているため、老朽化が進み、外壁の所々にひび割れが発生している状況です。
- ② 毎年、建築基準法第12条の点検を励行し、指摘箇所を最優先に区役所と協議し修繕を行います。また、建築基準法第12条点検の対象外設備についても、日常、目視点検を行うとともに施設の所管局(資源循環局)と情報共有と連携を密にし、設備の詳細な機能と内容を精査必要な修繕に際しては、区役所と協議し効率的に修繕を行ってまいります。
- ③ 小破修繕の執行には、従来通り、極力職員により修繕を行い経費削減に努めます。
- ④ 指定管理者の責任となる管理上の瑕疵等の項目に責任を持って対応するため、各職員が自己の業務を適切に実施できる体制を整備するとともに、万が一に備え必要とする施設賠償責任保険や火災保険等に参加し、安全な環境維持に向けて準備してまいります。



様式 3

単独団体名・共同事業体名	公益財団法人横浜市老人クラブ連合会
施設名	老人福祉センター横浜市狩場緑風荘

平成28年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位：円)

提案額 (a)	63,000,000
※区指定上限額 (b)	63,078,000
差引 (a) - (b)	▲ 78,000
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.8%

指定管理料=小計【イ】を記入  
※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。

II. 平成28年度収支予算書 (総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
自主事業収入 [A]	778	
雑入 [B]	425	
小計 【ア】 ([A]~[B])	1,203	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	63,000	【ウ】 - 【ア】
小計 【イ】 ([C])	63,000	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	64,203	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	25,700	
事務費 [b]	4,423	
自主事業費 [c]	4,908	
管理費 A (光熱水費等) [d]	13,500	
管理費 B (保守管理費等) [e]	15,172	
公租公課 [f]	0	
事務経費 [g]	500	
支出合計 【ウ】 ([a] ~ [g])	64,203	

※金額は、消費税及び地方消費税 (8%) 込みの額を記載してください。



様式 3-①

単独団体名・共同事業体名	公益財団法人横浜市老人クラブ連合会
施設名	老人福祉センター横浜市狩場緑風荘

## 平成28年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
自主事業収入	参加費	材料費、保険料	ア	778	
			イ	0	
			ウ	0	
			エ	0	
			オ	0	
	小 計		[A]	778	ア~オ
雑入	印刷代 自動販売機手数料 受入研修費	コピー機使用料 自販機販売手数料 看護学生受入研修謝礼	カ	150	
			キ	250	
			ク	25	
			ケ		
			コ		
			サ		
小 計		[B]	425	カ~サ	
小 計 【ア】	施設運営収入計		1203	[A]~[B]	

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

様式 3-②

単独団体名・共同事業体名	公益財団法人横浜市老人クラブ連合会
施設名	老人福祉センター横浜市狩場緑風荘

### 平成28年度収支予算書

2 支出の部内訳

(単位：千円)

	項目	内容等	金額		
人件費	常勤職員		ア	12,500	
	時給スタッフ		イ	13,200	
			ウ		
	小計		[a]	25,700	
				ア～ウ	
事務費			[b]	4,423	
自主事業費			[c]	4,908	
管理費A	電気料金		エ	6,200	
	ガス料金		オ	300	
	上下水道料金		カ	7,000	
	小計		[d]	13,500	
				エ～カ	
管理費B	修繕費		キ	2,500	
	清掃		ク	3,900	
	消防設備		ケ	355	
	機械警備		コ	420	
	空調設備		サ	825	
	エレベーター		シ		
	自動ドア		ス	110	
	電気保守管理点検		セ	6,127	
	非常用放送設備		ソ		
					消防設備に含む
	害虫駆除		タ	200	
	植栽管理		チ	550	
	設備総合巡視点検		ツ		
					電気保守管理に含む
	その他		テ	185	
		ト			
		ナ			
		ニ			
小計		[e]	15,172		
				キ～ニ	
公租公課			[f]	0	
事務経費	労務、経理、契約、職員研修など		[g]	500	
小計【ウ】	施設管理運営経費計		64,203	[a]～[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

## 【趣味の教室・栄養教室】-1

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ナツメロ体操	60歳以上の市民	148,632	133,632	15,000	133,632	0	保険料 15,000
	30人						
	500円						
フラダンス教室	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	20人						
	無料						
絵手紙	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	30人						
	無料						
ハーモニカ	60歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	13人						
	無料						
囲碁入門	60歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	14人						
	無料						
ペン習字	60歳以上の市民	111,816	66,816	45,000	66,816	45,000	0
	15人						
	3000円						
詩吟	60歳以上の市民	78,816	66,816	12,000	66,816	12,000	0
	15人						
	800円						
俳句	60歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	15人						
	無料						
水彩画	60歳以上の市民	145,644	133,644	12,000	133,644	12,000	0
	10人						
	1200円						
中国体操	60歳以上の市民	205,080	187,080	18,000	187,080	3,000	保険料 15,000
	30人						
	600円(保険料・テキスト)						
史跡めぐりウォーキング	60歳以上の市民	219,080	187,080	32,000	187,080	20,000	保険料 12,000
	40人						
	800円(保険料・テキスト)						
デジカメ入門	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	30人						
	無料						
小計		1,510,412	1,376,412	134,000	1,376,412	92,000	42,000

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

## 【趣味の教室・栄養教室】-2【その他の事業】

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
フォークダンス	60歳以上の市民	101,540	93,540	8,000	93,540	0	保険料 8,000
	20人						
	400円						
書道	60歳以上の市民	96,816	66,816	30,000	66,816	30,000	0
	15人						
	2000円						
パソコン教室	60歳以上の市民	641,240	561,240	80,000	561,240	80,000	0
	40人						
	2000円						
初めての英会話	60歳以上の市民	173,632	133,632	40,000	133,632	40,000	0
	40人						
	1000円						
手話ダンス	60歳以上の市民	187,080	187,080	0	187,080	0	0
	30人						
	無料						
パステルシャインアート	60歳以上の市民	140,832	133,632	7,200	133,632	7,200	0
	24人						
	300円						
音楽で脳トレ	60歳以上の市民	145,632	133,632	12,000	133,632	12,000	0
	30人						
	400円						
編み物	60歳以上の市民	126,816	66,816	60,000	66,816	60,000	0
	15人						
	4000円						
栄養教室(男性コース) (6回・2期)	60歳以上の市民	229,644	133,644	96,000	133,644	96,000	0
	24人						
	4000円						
栄養教室(女性コース) (6回・2期)	60歳以上の市民	229,644	133,644	96,000	133,644	96,000	0
	24人						
	4000円						
【その他の事業】 シニアスポーツ事業	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
小計		2,072,876	1,643,676	429,200	1,643,676	421,200	8,000

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

## 【短期講座・その他】-1

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康講座 (3回)	60歳以上の市民	16,704	16,704	0	16,704	0	0
	自由参加						
	無料						
口腔ケア講座 (2回)	60歳以上の市民	11,136	11,136	0	11,136	0	0
	自由参加						
	無料						
介護予防講座 (2回)	60歳以上の市民	11,136	11,136	0	11,136	0	0
	自由参加						
	無料						
筋力・体力UP大作戦 (6回)	60歳以上の市民	51,270	46,770	4,500	46,770	0	保険料
	15人						4,500
	300円						
スポーツ吹き矢 (2回)	60歳以上の市民	17,090	15,590	1,500	15,590	0	保険料
	30人						1,500
	50円						
ゆうちゃん運動教室 (3回×2期)	60歳以上の市民	47,592	40,092	7,500	40,092	0	保険料
	30人						7,500
	250円						
ノルディック ウォーキング (2回)	60歳以上の市民	13,136	11,136	2,000	11,136	0	保険料
	40人						2,000
	50円						
ちぎり絵 (2回)	60歳以上の市民	30,590	15,590	15,000	15,590	15,000	0
	30人						
	500円						
スマホ・タブレット体験 (2回)	60歳以上の市民	35,590	15,590	20,000	15,590	20,000	0
	20人						
	1000円						
そば打ち	60歳以上の市民	15,295	7,795	7,500	7,795	7,500	0
	15人						
	500円						
わくわくラッピング	60歳以上の市民	13,068	5,568	7,500	5,568	7,500	0
	15人						
	500円						
ゆび編み	60歳以上の市民	21,568	5,568	16,000	5,568	16,000	0
	16人						
	1000円						
小計		284,175	202,675	81,500	202,675	66,000	15,500

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

【短期講座・その他】-2

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
昔の遊び	60歳以上の市民	23,385	23,385	0	23,385	0	0
	45人						
	無料						
和菓子作り体験	60歳以上の市民	13,795	7,795	6,000	7,795	6,000	0
	12人						
	500円						
洋菓子作り体験	60歳以上の市民	13,795	7,795	6,000	7,795	6,000	0
	12人						
	500円						
旬の素材で楽しく調理 (6回)	60歳以上の市民	153,222	66,822	86,400	66,822	86,400	0
	72人						
	1200円						
アロマクラフト (2回)	60歳以上の市民	26,136	11,136	15,000	11,136	15,000	0
	30人						
	500円						
和布で小物づくり	60歳以上の市民	15,295	7,795	7,500	7,795	7,500	0
	15人						
	500円						
シニアのための 国語・算数 (8回)	60歳以上の市民	49,544	44,544	5,000	44,544	5,000	0
	20人						
	250円						
布ぞうり(1日)	60歳以上の市民	14,136	11,136	3,000	11,136	3,000	0
	15人						
	200円						
歴史講座 (4回)	60歳以上の市民	22,272	22,272	0	22,272	0	0
	80人						
	無料						
ナンプレで脳トレ (2回)	60歳以上の市民	15,136	11,136	4,000	11,136	4,000	0
	40人						
	100円						
玄米ダンベル体操	60歳以上の市民	6,318	5,568	750	5,568	0	保険料 750
	15人						
	50円						
狩場緑風荘映画鑑賞会 (12回)	60歳以上の市民	100,000	100,000	0	0	100,000	0
	自由参加						
	無料						
小計		453,034	319,384	133,650	219,384	232,900	750

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

## 【短期講座・その他】-3

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
狩場緑風荘まつり 作品展・発表会	地域開放	349,805	349,805	0	337,256	12,549	0
	自由参加						
	無料						
七夕まつり・クリスマス 音楽会・新春のつどい	地域開放	21,704	21,704		16,704	5,000	0
	自由参加						
	無料						
柚子湯・菖蒲湯・お囃子・獅子舞い・ひな祭・豆まき	60歳以上の市民	16,136	16,136	0	11,136	5,000	0
	自由参加						
	無料						
ギャラリー展覧会	地域開放	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	自由参加						
	無料						
花と緑の環境づくり	60歳以上の市民	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	自由参加						
	無料						
生活相談	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
健康福祉相談 (24回)	60歳以上の市民	160,368	160,368	0	160,368	0	0
	自由参加						
	無料						
栄養相談・栄養講座 (5回)	60歳以上の市民	27,840	27,840	0	27,840	0	0
	自由参加						
	無料						
ふれあい仲間づくり 「老人クラブの紹介事業・老人福祉センターの紹介事業」	地域開放	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
世代間交流「臨地実習」 実習生受け入れ	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
世代間交流「職場体験」 中学生受入	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
世代間交流(小学校学習 発表会)	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
小計		587,853	587,853	0	553,304	34,549	0
合計		4,908,350	4,130,000	778,350	3,995,451	846,649	66,250

事業ごとの事業内容等を様式4-②に記載してください。

様式4-②

老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【趣味の教室・栄養教室】-1

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ナツメロ体操	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 自分の体力、体調に合わせてゆっくりと行います。昭和の時代の唱歌や童謡、だれでも知っているナツメロを口ずさみながら、はじめての方にでもできる楽しい体操です。心身ともにリラックスし健康寿命をのばします。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回：金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラダンス	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) ハワイの名曲に合わせて無理のない動きで心と身体の健康を保ちます。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回：火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙	<p>(目的) 送る相手を思いうかべながら、物をよく見て、しっかり描くことで集中力も養うことができます。</p> <p>(内容) 上手に描こうと思わず心を込めて書きましょう。鉛筆、割りばし、毛筆、ダーマトなどいろいろな筆記具で、その時々のお気持ちを表現しましょう。</p>	<p>前期（4月～9月） 後期（10月～3月）</p> <p>月2回：木曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハーモニカ	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 誰もが知っている曲を、楽しみながらみんなで演奏したり聞いたりします。</p>	<p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回：月曜日</p>



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【趣味の教室・栄養教室】-2

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 囲碁を始めて学ぶ方を対象に囲碁のルール・死活・置碁・基本定石・互失などを学び、対局が出来るようになることを目指します</p>	<p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回：土曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) あなたのお名前とご住所から勉強します。最も書くことが多いからこそ上達が一目でわかります。</p>	<p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回：金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
詩吟	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 漢詩を通していろいろなことが学べ、その時代の背景を感じながら朗読する楽しみを味わいます。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>月2回：月曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
俳句	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基礎知識を学び、楽しく自由に俳句をつくります。</p>	<p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回：月曜日</p>

## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【趣味の教室・栄養教室】-3

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
水彩画	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 絵具、用具、筆の扱い方から始まり、鉛筆の使い方、色の基礎などを学びながら、静物画、人物画、風景画などを描きます。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>月2回・金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中国体操	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基本の動きの要領を覚えれば自宅でも簡単におこなえる体操です。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回：火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
史跡めぐり ウォーク	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 歴史と自然をめぐり、狩場緑風荘周辺の保土ヶ谷区、戸塚区、南区等の歴史散策を行ないます。毎月のテーマに従い、座学と散策を行ないます。第一回は「江戸時代の旗本と東戸塚駅の設置」の予定です。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回・火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デジカメ入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 段階的にデジタルカメラの基本的な操作方法、有効的な活用を学びます。毎回、講師から出されたテーマで撮影した作品を通して、撮影や加工技術を学習します。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回 水曜日</p>



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【趣味の教室・栄養教室】-4

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フォークダンス	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 簡単なステップを覚え、曲に合わせてみんなで仲良くフォークダンスを楽しみます。</p>	<p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回 月曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基本のおさらいから始めます。心を落ち着かせて、姿勢を正し、言葉の意味を考え、集中して取り組むことは、生活の中にはりや潤いを与えます。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>月2回 木曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) パソコンの基本操作、インターネット、メールの活用のしかたなどを学びます。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>後期（10月～3月）</p> <p>月3回：月曜日</p> <p>月3回：火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての英会話	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 声に出して、簡単な会話を楽しみましょう。東京オリンピック開催時に自信をもっておもてなしができるようになるといいですね。</p>	<p>前期（4月～9月）</p> <p>後期（10月～3月）</p> <p>月2回・水曜日</p>

## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【趣味の教室・栄養教室】-5

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手話ダンス	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 日常生活で使われる簡単な手話を覚え、みんなが知っている歌を手話で表現して楽しむことができます。</p>	前期（4月～9月） 後期（10月～3月）  月2回・火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パステルシャインアート	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) やわらかい色調を持つパステルと筆ではなくコットンの面で、色を延ばしながら描くもので、初めは、型に合わせて描きます。絵が苦手な方も描くだけでもっと自分が好きになるアートです。</p>	前期（4月～9月） 後期（10月～3月）  月2回 水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽で脳トレ	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) リズムに合わせて、拍手したり、懐かしい歌の歌詞の穴埋め問題を解いたりすることを通して、楽しく脳の活性化を図ります</p>	前期（4月～9月） 後期（10月～3月）  月2回 水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基本の編み方を知り、それぞれ机いたいものを決めて編みます。自分だけの作品が出来上がり、身に付ける喜びを味わっていただけます。</p>	後期（10月～3月）  月2回 水曜日



老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【趣味の教室・栄養教室】-6

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
栄養教室男性 コース	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 調理だけでなく栄養のこと、口腔なども含め、健康な暮らしを送るために必要なことを広く学びます。</p>	<p>春・夏コース (4月～9月)</p> <p>秋・冬コース (10月～3月)</p> <p>月1回第2金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
栄養教室女性 コース	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 調理だけでなく栄養のこと、口腔なども含め、健康な暮らしを送るために必要なことを広く学びます。</p>	<p>春・夏コース (4月～9月)</p> <p>秋・冬コース (10月～3月)</p> <p>月1回第3金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-1

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康講座	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。転倒から寝たきりになってしまうのを予防し、健康寿命を延ばしていただくためと開講します。</p> <p>(内容) 日常生活の中での転倒や熱中症、ヒートショックなど予防し健康に過ごすためのコツを学びます。</p>	1年間の間に3回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
口腔ケア講座	<p>(目的) 高齢者が、自分のお口の健康に関心を持ち健康に過ごせるようにと開講します。</p> <p>(内容) いつまでも自分の歯でしっかり食べるために噛むことの大切さと歯磨き、舌磨きの仕方などを学びます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防講座	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるようにと開講します。</p> <p>(内容) 要介護とならないようにするために日常生活で気を付けること、認知症を予防するコツなどを学びます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
筋力・体力アップ大作戦	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。いつまでも健康で、自分らしく生活していただけるようにと開講します。</p> <p>(内容) 楽しみながら運動します。特に下半身の運動を行い、足指の筋力をつけることで転倒や骨折を防ぎます。</p>	1年間の間に全6回開催



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-2

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スポーツ吹き矢	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康増進のために開講します。呼吸を整え集中して向かうと腹筋背筋も鍛えられ脳も刺激され楽しみながら健康になるといわれています。</p> <p>(内容) ルールを知り、吹き方を習得して、ゲーム感覚で楽しめます。</p>	1年間の間に2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆうちゃん運動教室	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。体操だけでなく、歩く姿勢にも気を付けて、健康寿命をのばしましょう。</p> <p>(内容) ハマトレ体操を中心にストレッチや筋トレで、姿勢の改善や股関節をしなやかにします。お口の健康を保つ為の簡単なリハビリ運動「健口体操」も行います。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) の間に開催 (全3回ずつ2期開催)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ノルディックウォーキング	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。2本のポールの使用方、歩き方を学び、いつまでも元気に歩いていただこうと開講します。</p> <p>(内容) 外に出て、平坦なところや坂、階段の歩き方などを練習したら、自分のペースで歩きます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちぎり絵	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を使う作業で脳を活性化し健康寿命を延ばしていただきます。</p> <p>(内容) 下絵に沿った形になるように指先で和紙をちぎり、作品を完成します。和紙の毛羽立ちや、色のかすれも味わいがあります。</p>	1年間の間に2回開催

## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-3

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スマホ・タブレット体験	<p>(目的) 高齢者の生きがいがいづくりと豊かで便利な生活を送っていた だこうと開講します。</p> <p>(内容) タブレットとは何かを知って、基本操作、音声入力・出力、 手書き文字入力などを体験し、その便利さを実感して いただきます。</p>	<p>前期(4月～9月)  の間に2回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
そば打ち	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。基本を学び 自分好みのそばを味わっていただきます。</p> <p>(内容) 粉をこね、伸ばし、切ってゆであがったそばをみんなで堪能 します。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわくラッピング	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。贈り物にひ と手間かけて相手を思いやる心を学びます。</p> <p>(内容) ギフト用のリボン結びや風呂敷を使った和のつつみ方を学 び暮らしに生かしましょう。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆび編み	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動か すことは、脳の活性化につながり、仕上がった作品を身に 着ける楽しみも味わっていただけます。</p> <p>(内容) 棒針や鉤針を使わず、短時間で仕上がるマフラーなどを指 で編みます。完成したら身に付けて帰ることができます よ。」</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-4

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
昔の遊び	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を使うことは脳機能の低下を防ぐのに有効です。また、遊びを通して、家族や友達とのかかわりも増えます。</p> <p>(内容) けん玉、お手玉、コマ回し、あやとり、折り紙などを思い出したり、教えたり、教わったりして楽しみます。</p>	1年間の間に3回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和菓子作り体験	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。簡単にできる手作りの和菓子作りを通して、見て、香りを感じて、舌で味わって楽しんでいただくことは脳を刺激します。</p> <p>(内容) 身近で手に入る材料を使い、火を使わず、思ったより簡単に出来上がる和菓子を作り、みんなで味わいます。</p>	前期(4月～9月)  の間に1回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
洋菓子作り体験	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。簡単にできる手作りの洋菓子作りを通して、見て、香りを感じて、舌で味わって楽しんでいただくことは脳を刺激します。</p> <p>(内容) 身近で手に入る材料を使い、思ったより簡単に出来上がる洋菓子を作り、みんなで味わいます。</p>	後期(10月～3月)  の間に1回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旬の素材で楽しく調理	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。健康で楽しく暮らすために欠かせない、「食」を見直していただくとう開講します。</p> <p>(内容) 旬の材料を知り、効果的な調理法を学びみんなで楽しくたべて、栄養の学習もします。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月)  の間に3回ずつ2期開催

## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-5

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
アロマクラフト	<p>(目的) 高齢者の健康増進ために開講します。アロマの香りは認知症の予防効果があるといわれています。</p> <p>(内容) アロマの香りを楽しみながら虫刺されよけのジェルやバスソルトを作ります。</p>	<p>前期(4月～9月)  の間に2回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和布で小物づくり	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすことは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 和柄の小さな布でかわいいストラップを作ります。</p>	<p>後期(10月～3月)  の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアのための 国語・算数	<p>(目的) 高齢者の生きがいと脳機能の低下を防止するために開講します。</p> <p>(内容) 小学6年生ぐらいまでの漢字の読み書きや算数を学びなおします。分数や割り算も実際に紙を切ったり、分けたりする作業を通して確認します。</p>	<p>後期(10月～3月)  の間に全8回を1期開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布ぞうり	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすこと、履いて足裏を刺激することは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 基本の作り方を覚え、自分の足に合ったぞうりを作ります。布の巻き方で仕上がり履き心地が変わります。家族や友達の分も作ればみんなで楽しめます。</p>	<p>前期(4月～9月)  の間に1回開催</p>



## 老人福祉センター—横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-6

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歴史講座	<p>(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 横浜が発祥と言われる物や事柄、また横浜港の発展の歴史などを学び、横浜をもう一度見直してもっと好きになりましょう。</p>	1年間の間に4回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ナンプレで脳トレ	<p>(目的) 高齢者の生きがいと脳機能の低下を防止するために開講します。</p> <p>(内容) 解き方のコツを覚えて、自分のペースで解いていきます。次第に難しい問題にもチャレンジすることが楽しみにつながります。</p>	後期(10月～3月) の間に全2回 1期開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
玄米ダンベル体操	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすことは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 玄米を入れた布袋のダンベル(1個300グラム程度)を使って、握ったり、ゆっくり上げ下ろしする運動です。</p>	前期(4月～9月) の間に1回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
狩場緑風荘映画鑑賞会	<p>(目的) 利用者の若かった時代の思い出を懐かしみ、その当時にタイムスリップして社会や生活を振り返ることが出来ます。</p> <p>(内容) リクエストされた中から懐かしの映画、注目されてきた名作などを上映します。地域開放の日はお孫さんも参加できます。</p>	通年 月1回：全12回

様式4-②

老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-7

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
狩場緑風荘祭作品展示・発表会	<p>(目的) 「趣味の教室」や研究会、クラブ活動の学習成果を発表する機会を提供するとともに、地域住民に施設について知ってもらい、利用者と地域とのふれあいの場の機会とします。</p> <p>(内容) 館内ロビー、廊下、教室に作品を展示します。また、大広間で各教室等やカラオケなどの発表会を開催、陶芸やパソコン体験会、囲碁大会も行います。</p>	<p>前期：敬老の日を含む2日間</p> <p>後期：3月第3週ごろの2日間</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕まつり・クリスマス音楽会・新春のつどい	<p>(目的) 高齢者が季節を意識することで、子どもの頃の楽しい思い出や記憶を蘇らせることにより、心身ともに健康で生き生きした生活を維持する。また、季節を意識することにより気候や体調の変化への備えとする。</p> <p>(内容) 七夕には、高齢者の方に短冊づくりに参加していただいた笹飾りを玄関に飾り、クリスマスや正月には舞台の飾りつけと、演奏会や日本舞踊などを行い地域の方にも来館を呼び掛けます。</p>	<p>・七夕(7月7日前後の日曜日)</p> <p>・クリスマス(12月)</p> <p>・新春(1月5日)</p> <p>各12時～12時40分</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
柚子湯・菖蒲湯・お囃子・獅子舞いひな祭り・豆まき	<p>(目的) 季節を意識することで、季節や体調の変化への備えをし、健康な生活を維持していただきます。</p> <p>(内容) 狩場緑風荘で育てた柚子や菖蒲で、お風呂を楽しんだり、お雛様を飾って子供のころを懐かしんだりします。また、にぎやかに獅子舞いを楽しんでいただきます。</p>	<p>季節ごとに各1回ずつ</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ギャラリー展示会	<p>(目的) 高齢者の生きがいや表現の場、地域交流のきっかけとして展示場所を提供します。展示作品を鑑賞したり、自分の作品を発表し楽しんでいただきます。</p> <p>(内容) 個人でも団体でも、2週間～1か月の期間で展示できます。地域の方の写真、絵画、手工芸品、編み物、書写等の作品も展示していただけます。</p>	<p>通年(2週間～1か月の間で展示)</p>



## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-8

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
花と緑の環境づくり	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進のために植栽を整備し、豊かな自然を感じていただきます。</p> <p>(内容) 花壇だけでなく、ゴーヤのグリーンカーテンで、涼を感じたり、季節の湯に使う柚子・菖蒲を育てたり、お手玉用にジュズ玉、認知症予防の効果があるといわれるラベンダーなどのハーブを育てます。</p>	通年(適宜)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生活相談	<p>(目的) 高齢者の生活を支援するため、職員が生活や福祉に関する相談を受け、専門機関につなげます。</p> <p>(内容) 所長または副所長が具体的な相談を受けアドバイスや必要な情報を提供します。</p>	通年 原則毎週月曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康福祉相談	<p>(目的) 健康などに対する不安を看護師に相談することで軽減させます。</p> <p>(内容) 看護師による個別相談形式で、血圧測定、生活習慣改善の指導等を行います。</p>	通年 毎月第1・第3水曜日 月2回：全24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
栄養講座・栄養相談	<p>(目的) 高齢者が食生活を見直し改善できるように講座を開催し、相談の機会を設けます。</p> <p>(内容) 成人病予防や病後の体力向上のための食生活指導やアドバイスをを行います。</p>	1年間の間に5回開催

## 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書（単表）

【短期講座・その他】-9

団体名（公財）横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい仲間づくり「老人クラブの紹介事業・老人福祉センターの紹介事業」	<p>(目的) 高齢者に、老人クラブの活動や老人福祉センターを紹介することで、社会参加のきっかけとなり仲間づくり、生きがい、健康づくりと、利用者増を図ります。</p> <p>(内容) 利用者や地域にチラシ等で老人クラブの活動事例を紹介し、会員募集を図ります。 また、老人福祉センターの利用方法や事業等を紹介し、利用意欲、参加意欲を喚起するようなPRをします。</p>	1年間の中で4回程度(各季)実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流「臨地実習」実習生受け入れ	<p>(目的) 看護専門学校実習生を受け入れ、高齢者と交流を図ることは、高齢者の生きがいづくりにつながります。</p> <p>(内容) 趣味の教室や大広間を利用している高齢者と実習生が、経験や人生観などの話をして交流します。</p>	1年間3校程度実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流「職場体験」中学生受入	<p>(目的) 近隣中学校からの実習生を受け入れ、高齢者との交流を図ることは高齢者の生きがいづくりにつながります。</p> <p>(内容) 中学生が仕事の体験を通して、老人福祉センターの役割や高齢者との交流を体験することで高齢者を理解し、お互いの学び合いの機会となります。</p>	1年間適宜実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流「小学校学習発表会」	<p>(目的) 近隣小学校、中学校の児童・生徒との交流を図ることは、高齢者の生きがいづくりにつながります。</p> <p>(内容) 小学生・中学生の学習発表会や演奏会を開催し、高齢者と交流することでお互いの学び合いの機会となります。</p>	随時